

愛媛県立図書館 利用案内

本を借りるとき

- 1 カウンターで「利用カード」を作りましょう。
 - ・愛媛県在住・在学の方は、だれでもカードを作ることができます。
 - ・本人の住所確認ができるもの(生徒手帳や保険証など)が必要です。
- 2 本は、5冊まで3週間借りられます。
 - ・カウンターに、借りたい本とカードを出してください。

本を返すとき

- 1 返す本をカウンターに出してください。(カードはいりません。)
 - ・次の予約が入っていない場合、延長ができます。
- 2 図書館が閉まっているときは、玄関外の返却ポストに入れてください。

本を探すとき

- 1 図書館の検索用コンピュータで探すことができます。
(書名や著者名で検索できます。)
- 2 インターネットや携帯電話から探すこともできます。
※分からないときには、カウンターでたずねてください。

本を予約するとき

- 1 予約カードに必要事項を記入して、カウンターに出してください。
- 2 パスワードを登録すると、インターネットや携帯電話から予約することもできます。 ※パスワードの登録は、カウンターで申請してください。

愛媛県立図書館

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内
<https://www.ehimetosyokan.jp>
TEL:089-941-1441(代) FAX:089-941-1454



◆開館時間 (火～金) 9:40～19:00
(土日・祝日) 9:40～18:00
(子ども読書室は17:00まで)

◆休館日 月曜(祝日の場合は直後の平日)、館内整理日(月末)、
年末年始、特別整理期間(3月中10日以内で館長が定める日)

携帯サイト <https://www.ehimetosyokan.jp/winj/mobileopac/top.do>
スマートフォンサイト <https://www.ehimetosyokan.jp/winj/sp/top.do>

愛媛県立図書館 YAコーナー

YAつうしん



Vol. 54 2018. 2

★YAコーナー展示★ 2月～4月

テレビによく出る 「あの人」の本

★新刊案内★

- ☆『おおきく考えよう』ペーテル・エクベリ／作 晶文社
- ☆『パンツ・プロジェクト』キャット・クラーク／著 あすなる書房
- ☆『5分後に禁断のラスト』エブリスタ／編 河出書房新社
- ☆『風の声が聞こえるか』はらだ みずき／著 KADOKAWA
- ☆『身体知性』佐藤 友亮／著 朝日新聞出版
- ☆『ニッポンの肉食』田中 康弘／著 筑摩書房
- ☆『それ!獣医学のスペシャリストに聞いてみよ』
日本獣医学会／編 学窓社
- ☆『新しい時代のお金の教科書』山口 揚平／著 筑摩書房
- ☆『さよなら、田中さん』鈴木 るりか／著 小学館

テレビによく出る 「あの人」の本

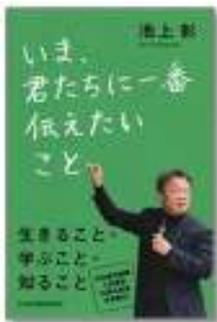


テレビでよく見かける「あの人」たちの本、実は県立図書館にあります。
売れっ子たちの本から、人気の秘密をのぞいてみましょう！

『いま、君たちに一番伝えたいこと』

池上 彰/著 日本経済新聞

政治問題や国際情勢について、いつもわかりやすい切り口で伝えてくれる、池上彰さん。この本は日経新聞の人気連載を再編集したもの。今、東京工業大学で教養講座を担当している池上さんが、若い人たちに伝えたい現代の重要テーマについて、まとめている。



『大丈夫！キミならできる！』

松岡 修造/著 河出書房新社

熱いキャラが大人気、最近ドラマ『陸王』での好演も記憶に新しい松岡修造が、中高生向けに書いた熱い本。テニス選手として、また指導者としての実績があるこの人だからこそ、説得力ある言葉。読めばきっと、勇気が湧いてくる。松岡修造パラパラ写真つき！



ご質問やご意見は、メールでも受け付けます。
アドレスは、ya@libnet.ehimetosyokan.jp
(件名に「YA メールレファレンス」と入力してください。)
お名前、連絡先メールアドレスも忘れずに入力してください。

『リーダー論』

高橋 みなみ/著 講談社

一昨年、AKB48を卒業した高橋みなみ。AKBの「顔」ともいわれた彼女が考える、リーダーシップについての本。女子ばかりのチームをまとめ率いてきた苦労や経験から編み出された「叱るコツ」「ほめるコツ」など、具体的アイデアがたくさん紹介されている。



『ご本、出しときますね？』

BSジャパン・若林 正恭/編 ポプラ社

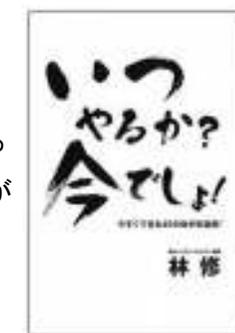
本好き芸人として有名な、オードリーの若林。彼が提案し始まった、作家たちとのトークバラエティ番組をまとめた本。YAコーナーでも大人気の作家、西加奈子や朝井リョウなどとの対談が収録されている。意外な素顔を知ると、もっと小説を読んでみたくなるはず！



『いつやるか？今でしょ！』

林 修/著 宝島社

今テレビで大活躍中の林先生。この本は、ブレイクのきっかけとなったCMの「今でしょ！」の言葉通り、若い人たちが今何を考え行動すべきかをまとめている。充実した人生を送るために大切なことは何か。さすが元カリスマ現代文講師だけあって、簡潔で読みやすい。



他に『夜を乗り越える』(又吉直樹)、『さかなクンの一魚一会～まいにち夢中な人生！～』(さかなクン)、『発達障害の僕が輝ける場所を見つけた理由』(栗原類)などを展示中。